

日本の死刑制度について考える懇話会（第4回）

2024年5月13日 16時～18時30分

於 弁護士会館2階会議室クレオA

議 事 次 第

1 駐日ドイツ連邦共和国大使による講演

「被害者の視点は死刑制度を維持する根拠になるか」

講師：クレメンス・フォン・ゲッツェ大使（Dr. Clemens von Goetze）

（代読）ティーデン・團参事官（Dr. Dan Tidten）

2 裁判官と裁判員の量刑評議について

講師：稗田雅洋早稲田大学教授

3 被害者支援の視点から見た死刑制度

講師：太田達也慶應義塾大学教授

4 意見交換

5 その他

配布資料目録

- 1 ドイツ大使講演内容翻訳文
- 2-1 稗田雅洋教授レジュメ
- 2-2 最判平成 26 年 7 月 24 日刑集 68 卷 6 号 925 頁の判決文（最高裁サイトより）
- 3 太田達也教授レジュメ

（参考）中本和洋委員第 2 回提出資料（第 2 回資料 4 - 3）

以上